

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

## 令和4年度 業務実態報告書

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 入所人員状況      | 8 居宅介護支援事業     |
| 2 処遇・介護の状況    | 9 在宅介護支援センター事業 |
| 3 面会及び外出・外泊状況 | 10 職員研修の状況     |
| 4 医療の通院・入院状況  | 11 給食関係状況      |
| 5 苦情状況、事故発生報告 | 12 法人運営の状況     |
| 6 ショートステイ事業   |                |
| 7 デイサービス事業    | 附 令和4年度決算状況    |

令和5年4月作成

# 法人基本理念



せ む い  
施 無 畏

おそ な ほどこ  
「畏れ無きを施す」

三布施の一。無畏施ともいう。  
人々を不安から救い 安らぎの  
境地を恵むこと  
不安からの開放の意。

報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

## はじめに

令和4年度はコロナウイルスの感染拡大が、法人運営に対して様々に影響を及ぼしました。職員やその家族が感染して自宅待機となることにより、出勤人数が減ったり、勤務変更が必要になることが度々生じました。コロナ感染等による自宅待機者については、就業規則に沿って特別有給休暇（法人が必要と認めるとき）の扱いとして、感染拡大防止に努めてきました。また、家族との面会は時間や場所等の制限を設けるなど、感染防止対策を徹底して実施してきました。しかし、全国的に爆発的な感染拡大が生じた7月から8月にかけて、本法人でも特別養護老人ホーム内でクラスターが発生し、保健所等の指導を受けつつ対応にあたりました。重症化の可能性のある一部の方は入院ができましたが、ほとんどの入所者は施設内療養を余儀なくされ、それによって対応する職員の感染も職種を問わず広がりました。デイサービス事業を一時休止して、職員を特別養護老人ホームに移動させたり、三重県老人福祉施設協会及び三重県を介して、他施設より応援の職員を派遣していただいたり、その他外部からの様々な協力も得て、そして全職員の奮闘によって難局を乗り越えることができました。

自然災害や感染症発生時の業務継続計画（BCP）の策定は、2つの委員会を設置して一年かけて素案を完成させました。クラスター発生時の反省等を踏まえて、衣食住などの暮らしを守ることに重点を置いて作成し、次年度以降の見直しにより、実効性のあるものにしていく計画となっています。

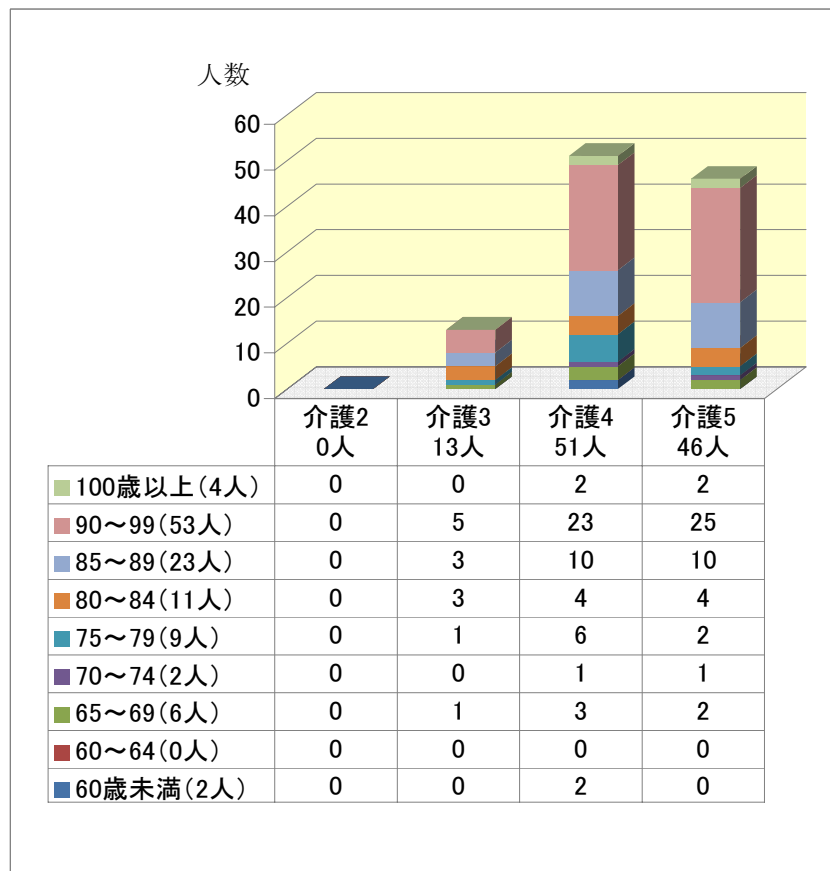
また、年度後半より諸物価の高騰が顕著となり、社会福祉法人の運営にも多大な影響が出て来ました。これに対する補助金は出されましたが、甚だ不十分なものでしかありませんでした。コロナや物価高騰など、様々な問題はありましたが、「笑いとふれ合いのある暮らしの場」の確立をめざして、取り組んできました。また、年度末には「みえ働きやすい介護職場取り組み宣言事業所」の申請を行いました。

## 高田真善会 報徳園 の 沿革

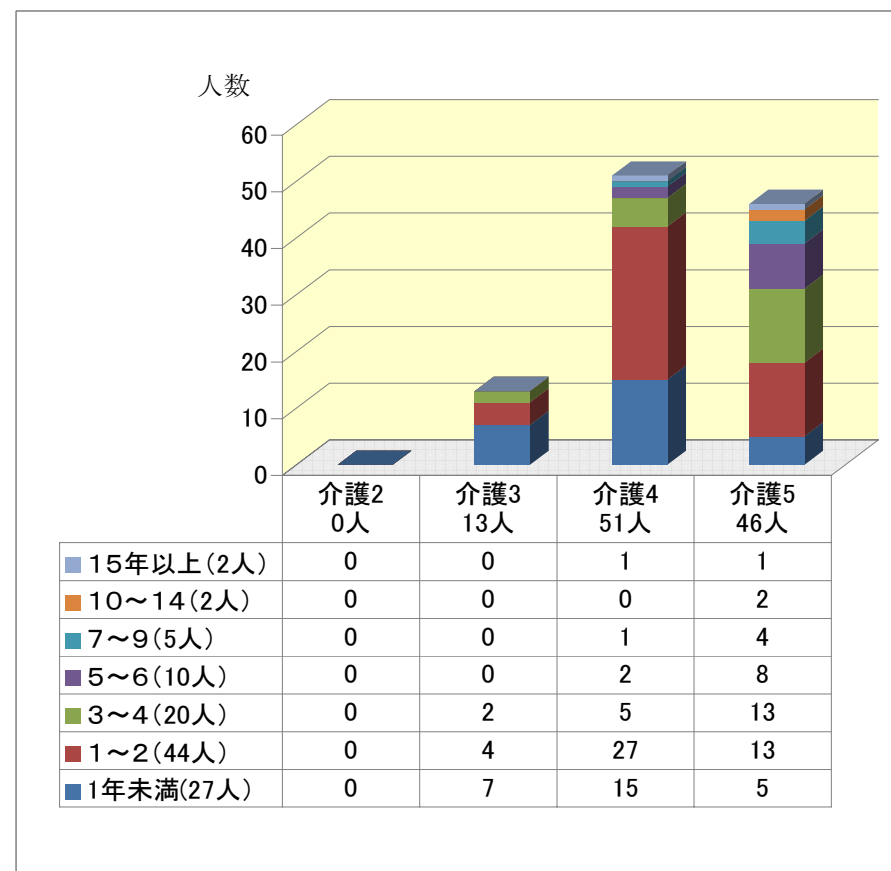
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年4月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設
1985 (昭和60) 年4月	初代園長急逝により2代目園長就任
1988 (昭和63) 年10月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年3月まで)
1990 (平成2) 年5月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1991 (平成3) 年4月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年3月まで)
1992 (平成4) 年4月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成4) 年4月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成4) 年6月	初代理事長急逝により2代目理事長就任
1993 (平成5) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成5) 年4月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成5) 年5月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成9) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年8月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2002 (平成14) 年度	自家給水の為の水源として敷地内に井戸さく井(深さ84m)及びろか・給水システムを整備 (給水能力日量90トン)
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施
2005 (平成17) 年度	みえ福祉第三者評価の受審(評価機関:株式会社百五経済研究所) 全館スプリンクラー消火設備を自主設置(平屋建6,000㎡未満の為、設置義務ないが利用者の 重度化に対応した安心安全対策として)
2013 (平成25) 年3月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年9月より事業休止)
2016 (平成28) 年度	みえ福祉第三者評価2回目の受審(評価機関:株式会社百五総合研究所)
2019 (平成31) 年4月	3代目園長就任(交代)

# 1. 入所人員状況

介護度別年齢構成・・・3月31日時点



在園期間別介護度状況・・・3月31日時点



※最高齢 103 歳 性別 女性  
 ※最年少 52 歳 性別 女性  
 ※平均年齢 87.5 歳 (男性 83.2 歳、女性 88.8 歳)  
 ※最長在園期間 20年0ヵ月  
 ※平均在園期間 2年10ヵ月  
 ※入所定員110名に対する年間平均稼働率 96.9 %

〔介護度構成の年度推移〕

介護度	2年度		3年度		4年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	7	6.4	11	10	1	12	13	12.0
4	45	40.9	40	36.4	17	34	51	46.0
5	58	52.7	59	53.6	7	39	46	42.0
合計	110	100	110	100	25	85	110	100

〔新規入所者の介護度構成の推移〕

介護度	2年度		3年度		4年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	3	8.8	7	23.3	0	6	6	20
4	24	70.6	17	56.7	7	12	19	63
5	7	20.6	6	20	3	2	5	17
合計	34	100	30	100	10	20	30	100

〔新規入所者の待期間〕

待期間	人数
1ヶ月以内	2名
1～3ヶ月	15名
4～6ヶ月	9名
6ヶ月～1年	0名
1年以上	4名
合計	30名

〔入所申込者数及び介護度〕

3月31日時点の入所申込（待機）者総数 201名

介護度	4年度												合計		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
3	2	1	1	5	3	2	3	0	4	1	3	4	4	29	
4	3	4	7	5	1	2	5	2	2	4	5	1	1	41	
5	1	3	2	1	1	3	4	1	2	0	2	1	1	21	
認定申請中	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	4	
合計	7	8	11	11	5	7	12	4	9	5	11	9	99		

**[ 退所者内訳 ]**

死亡退所 報徳園20名(内 看取り介護17名)				
性別	年齢	在園期間	理由	看取り期間
女	96	1年5ヶ月	老衰	45日
女	95	7年8ヶ月	老衰	2日
女	93	3年	老衰	2日
女	93	3年8ヶ月	老衰	3日
男	90	2年4ヶ月	老衰	4日
女	90	1年11ヶ月	老衰	8日
女	89	6年11ヶ月	老衰	7日
女	88	2年	老衰	17日
男	87	3年	老衰	18日
男	87	7年4ヶ月	老衰	36日
女	86	1ヶ月	老衰(胃癌)	4日
女	84	6年1ヶ月	老衰	8日
女	82	3年3ヶ月	老衰	1日
男	79	3年8ヶ月	老衰	14日
女	74	8年5ヶ月	老衰(胃癌)	6日
女	93	7年7ヶ月	老衰(乳癌)	15日
女	84	3年11ヶ月	老衰	13日
女	103	5年3ヶ月	老衰	
男	90	10ヶ月	老衰、慢性心不全	
男	85	3年5ヶ月	老衰	

死亡退所 病院5名				
性別	年齢	在園期間	理由	
女	95	4年3ヶ月	消化管出血	
男	86	3年2ヶ月	脳幹出血	
女	86	1年4ヶ月	誤嚥性肺炎	
女	80	1年1ヶ月	老衰	
女	78	5年6ヶ月	不明	

長期療養 5名				
性別	年齢	在園期間	理由	
女	78	3年10ヶ月	褥瘡部骨髓炎	
女	89	9年8ヶ月	肺炎	
男	89	5ヶ月	在宅復帰	
男	94	2年5ヶ月	自宅療養	
女	89	7年3ヶ月	脳梗塞	

**[ 死亡退所者 在園期間 ]**

1年未満	2名
1年～2年未満	4名
2年～3年未満	2名
3年～4年未満	8名
4年～5年未満	1名
5年～10年未満	8名
10年以上	0名
計	25名

**[ 月別退所者人数 ]**

4月	1名
5月	3名
6月	4名
7月	4名
8月	1名
9月	0名
10月	5名
11月	3名
12月	4名
1月	1名
2月	1名
3月	3名
合計	30名

## 2. 処遇、介護の状況

〔日課等〕

食 事	午前8:00～8:50      午前11:30～12:15      午後5:00～5:30
排泄介助等	午前5:00～、午前8:00～、午前11:00～、午後2:00～、午後4:00～、午後6:00～、午後9:00～、午前0:00～、その他随時介助、交換
朝の集い	午前10:00～11:00(月～金) 仏参及びレクリエーション
入 浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施
回 診	火・金の午後実施(精神科医回診、毎月2回)

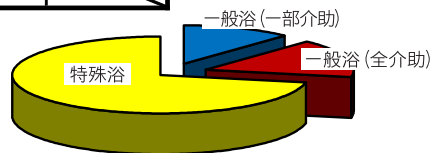
令和4年度報徳園事業計画において、5つの生活支援目標を掲げて介護実践に取り組んだ。すなわち、①生活に密着した個別的介護実践の徹底、②QOL向上のための集団的レクリエーション活動の充実、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健医療の保障と充実、⑤家族や地域等との望ましい関係の維持発展である。なお、処遇ゾーンは便宜上、軽介護、中介護、重介護、重度認知症介護の4ゾーンに分け、認知症対応型デイサービスとともに、それぞれの特性に合わせた介護実践を行ってきた。

①生活に密着した個別的介護実践については、ケアプランに即した処遇計画を前提として、可能な限り個々の状態の変化に応じた取り組みを実施した。また、ターミナルケアにも積極的に取り組んだ。②集団的レクリエーション活動については、朝の集いの中でのレクリエーション、各種行事の中でのレクリエーション、また、各ゾーンの特徴を活かしたレクリエーションなど計画してきたが、コロナウイルス感染拡大等により十分には実施できなかった。但し、外部講師による音楽療法は年間4回実施することができた。③宗教的安慰の確立については、朝の集いの中での仏参や仏教行事を実施した。しかし、ここでもコロナウイルスの感染予防の影響で、大人数でのお参りができず、不十分な点多々あった。④豊かな食生活と保健医療の保障については、介護、調理、看護等の職種間連携による給食会議を通して意見交換を実施してきた。おいしい食事を安全に摂ることは当然の課題であるが、体調低下等による誤嚥やそれに伴う吸引の機会も少なくなかった。⑤家族や地域等との関係については、新型コロナウイルス感染症予防の観点から前年度に引き続き縮小せざるを得なかった。面会は感染症対策上、ロビーを使用し、時間を限っての実施となった。また、リモート面会は多くはなかったが、県外の家族を中心に実施してきた。実習生については、介護福祉士及び管理栄養士、看護師の養成校と協議しつつ可能な限り受け入れてきた。地域の保育園との交流事業としての祇園会花火大会は、こどもの杜ゆたか園の行事に合わせて実施できた。しかし、河辺町自治会との共催による盆踊りは、全国的な新型コロナウイルス感染の爆発的拡大と本園のクラスター発生等により、前年度に引き続き実施することができなかった。



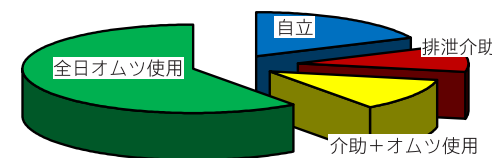
入浴形態	人数	%
一般浴	13	11.8%
リフト浴	18	16.4%
ストレッチャー浴	79	71.8%
合計	110	

- 一般浴
- リフト浴
- ストレッチャー浴



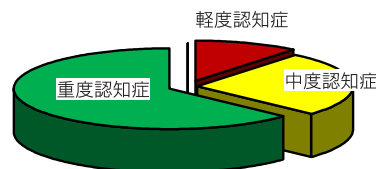
排泄の状況	人数	%
自立	20	18.2%
トイレ介助	11	10.0%
日中トイレ介助+夜間オムツ使用	13	11.8%
全日オムツ使用	66	60.0%
合計	110	

- 自立
- トイレ介助
- 日中トイレ介助+夜間オムツ使用
- 全日オムツ使用



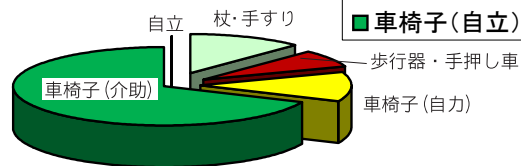
精神状態	人数	%
健常	5	4.5%
軽度認知症	12	10.9%
中度認知症	29	26.4%
重度認知症	64	58.2%

- 精神状態
- 健常
- 軽度認知症
- 中度認知症



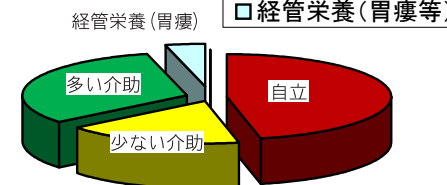
移動介助の状況	人数	%
自力歩行	5	4.5%
杖・手すり使用	3	2.7%
手押し車使用	5	4.5%
車椅子(自立)	28	25.5%
車椅子(介助)	69	62.7%

- 移動介助の状況
- 自力歩行
- 杖・手すり使用
- 手押し車使用
- 車椅子(自立)



食事介助の状況	人数	%
自立	51	46.4%
一部介助	19	17.3%
全介助	35	31.8%
経管栄養(胃瘻等)	4	3.7%
中止(ターミナル)	1	0.9%

- 食事介助の状況
- 自立
- 一部介助
- 全介助
- 経管栄養(胃瘻等)



3月31日時点

〔 身体拘束等の状況 〕（デイ、ショート含む）

	人数	件数	重複	ミトン	つなぎ服	車椅子ベルト	4点柵	取り組み
4月	1名	1件	0名 0件	0件	0件	1件	0件	Aさん 安全ベルト R4.1より継続
5月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Aさん 継続。動き多く危険。
6月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Aさん 継続。動き多く危険。
7月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Aさん 継続。動き多く危険。
8月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Aさん 継続。動き多く危険。
9月	1名	1件	0名 0件	0	0	1	0	Aさん 継続。動き多く危険。
10月	2名	2件	0名 0件	0	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 安全ベルト開始。車椅子上で二つ折れになり 転落の危険が高い。
11月	2名	2件	0名 0件	0	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。
12月	2名	2件	0名 0件	0	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。
1月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 左手ミトン開始。揺く行為激しく傷が絶えない。
2月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。揺く行為激しい。
3月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Bさん 継続。車椅子上で二つ折れになり危険。 Cさん 継続。揺く行為激しい。

〔研修・実習等の受入〕      デイサービス・給食業務含む

介護体験							
三重県社会福祉協議会	2名	10月	2日間	小学校及び中学校の教諭普通免許状授与に係る介護体験	3名	9月	5日間

栄養給食実習			
鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科	2名	2月	5日間

介護実習 ・ 生活援助実習							
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	4名	9月	9日間	三重介護福祉専門学校	1名	6月	5日間
	2名	9~10月	18日間		1名	10月	8日間
	4名	2~3月	20日間		1名	11~12月	20日間
ユマニテク医療福祉大学校	4名	5~6月	25日間	三重中央医療センター附属 三重中央看護学校老年看護学	12名	11月	6日間
	1名	10月	11日間		10名		5日間

※特養内にて新型コロナウイルス感染者あり7月~8月受け入れを中止する。

<b>合 計</b>	<b>年間のべ</b> <b>447名</b>
	平均 1名/日

〔主たる行事実施状況〕（デイ、ショート含む）

月	行事	月	行事
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 100歳祝い 誕生者12名</li> <li>●灌仏会(花祭り) ●春祭り ●避難訓練</li> <li>●法話(里榮秀教師)</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会「ボウリング大会」 誕生者9名</li> <li>●非常時食事提供訓練 ●新型コロナワクチン接種</li> <li>●法話(若林妙百師) ●音楽療法</li> <li>●介護ボランティア1名2日間</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者7名</li> <li>●降誕会 ●法話(田中明誠師)</li> <li>●端午の節句(よもぎ餅つき) ●菖蒲湯</li> <li>●避難訓練 ●夜間通報伝達訓練 ●胸部レントゲン撮影</li> <li>●ギャラリー:田中重之さん 奥の細道 切り絵展</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者11名</li> <li>●法話(藤浦弘導師) ●避難訓練 ●インフルエンザ予防接種</li> <li>●ギャラリー:津西地区写真サークル 写真展</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者7名</li> <li>●避難訓練 ●法話(山中真諭師) ●音楽療法</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者9名</li> <li>●報恩講 ●冬至(柚子湯) ●餅つき ●音楽療法</li> <li>●オカモトヤ衣類販売 ●法話(山中真諭師)</li> <li>●介護ボランティア1名3日間</li> <li>●ギャラリー:津西地区写真サークル 写真展</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者9名</li> <li>●七夕会 ●祇園会花火大会</li> <li>●参議院議員選挙不在者投票 ●法話(高藤英光師)</li> <li>●ギャラリー:川西みどりさん 水彩画展</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者18名</li> <li>●修正会 ●書初め</li> <li>●おでかけ(石積神社初詣) ●コロナワクチン接種</li> <li>●法話(真置信海師) ●避難訓練</li> <li>●ギャラリー:本園所蔵 蒔絵屏風コレクション</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者5名</li> <li>●介護ボランティア1名5日間</li> <li>●ギャラリー:写るん会 写真展</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者11名</li> <li>●法話(高藤英光師) ●節分会 ●音楽療法</li> <li>●ギャラリー:小川洋一さん 透明水彩 四季の風景展</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者16名</li> <li>●法話(田中明誠師) ●新型コロナワクチン接種</li> <li>●避難訓練(地震)(夜間想定) ●十五夜観月会</li> <li>●敬老の祝典 ●彼岸法要</li> <li>●ギャラリー:川辺二郎さん 作品展</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者15名</li> <li>●彼岸法要 ●法話(田中明誠師) ●雑祭り</li> <li>●ギャラリー:一身田寺内町の館 笑顔の写真展</li> </ul>

### 3.面会及び外出・外泊状況

#### (面会人数)

月	延べ人数	入所者実人数
4	160	33
5	187	47
6	184	51
7	111	31
8	0	0
9	119	33
10	202	52
11	126	42
12	95	41
1	194	48
2	176	39
3	208	46
合計	1762	463

#### (オンライン面会)

月	回数	入所者実数	面会者実人数
4	2	2	5
5	3	3	8
6	2	2	7
7	2	2	3
8	10	6	13
9	1	1	3
10	2	2	5
11	2	2	7
12	2	2	3
1	1	3	3
2	2	2	4
3	2	2	4
合計	31	24	65
年間実人員		8	

#### (外出・外泊者数)

月	外出者数	外泊	
		人数	期間
4	0	1	6
5	0	1	5
6	3	2	4
7	3	1	2
8	1	0	0
9	1	0	0
10	2	1	3
11	1	1	3
12	2	0	0
1	5	2	5
2	2	0	0
3	0	0	0
合計	20	9	28
年間実人員	8	4	

#### 4. 医療の状況

月	通院・往診(歯科・精神科)・入院者数					のべ 入院日数	看護職員夜間 緊急呼び出し (回)	
	通院 (回)	往診 (人)	入院 (人)	退院 (人)	救急車搬送 (件)			
4	35	29	33	5	5	2	80	2
5	25	22	34	6	4	5	129	5
6	19	18	39	0	3	1	58	0
7	20	19	34	8	2	2	91	1
8	23	19	34	3	5	2	148	1
9	27	23	41	8	6	1	153	2
10	19	13	46	0	3	0	142	3
11	26	19	27	4	5	0	127	2
12	19	18	27	3	4	1	97	0
1	24	18	29	3	3	1	72	0
2	23	18	29	1	2	0	55	0
3	41	31	30	7	4	3	106	0
合計	301	247	403	48	46	18	1258	16

#### [ 褥瘡の発生状況 ] 3月31日時点

【shea分類】 褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

I 度 (発赤)	1 名
II 度 (真皮までにとどまるびらん、浅い潰瘍)	6 名
III 度 (皮下脂肪までに及ぶ褥瘡)	1 名
IV 度 (筋肉、腱、骨にまで及ぶ褥瘡)	0 名

#### 5. 意見・要望状況、事故発生報告(デイ・ショート及び業務全般を含む)

##### [意見・要望]

内容	件数
荷物に関すること(衣類間違い、忘れ物)	6
送迎(車内、駐車等)	3
家族・ケアマネへの連絡等	3
計	12

##### [事故発生報告件数]※市町への報告

発生日	内容	発生日	内容
4月3日	骨折	8月29日	骨折
4月11日	骨折	9月21日	骨折
4月12日	骨折	10月14日	骨折
4月25日	骨折	12月14日	骨折
4月28日	骨折	1月14日	骨折
7月8日	骨折	2月24日	骨折
7月20日	コロナクラスター	2月28日	骨折
8月1日	骨折	2月28日	骨折
8月15日	骨折		

## 6. ショートステイ利用状況

〔月別・介護度別利用状況（人数）〕

	介護度					のべ人数	実人数	特養空床 利用者	15床に対する 稼働率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5						
4	1	3	5	14	2	405	25	13	90.0%	1	75
5	1	4	4	14	4	467	27	29	100.4%	1	101
6	1	5	7	14	4	449	31	17	99.8%	3	101
7	2	5	7	11	3	519	28	60	111.6%	1	85
8	1	4	5	5	3	350	18	0	75.3%	0	22
9	3	4	8	10	3	374	28	2	83.1%	0	106
10	2	5	7	11	4	451	29	9	97.0%	0	100
11	2	3	5	11	2	379	23	1	84.2%	1	79
12	5	3	6	12	3	380	29	0	81.7%	2	88
1	3	2	7	9	3	352	24	0	75.7%	1	72
2	5	3	9	7	3	408	27	9	97.1%	0	82
3	4	5	9	9	4	451	31	17	97.0%	0	95
<b>計</b>	30	46	79	127	38	4985	320	157	91.1%	10	1,006

※ 津市生活管理指導短期宿泊事業 7月 1名2日利用

## 7. デイサービス事業状況

### 認知症対応型

定員	12名/1日
----	--------

〔月別・介護度別利用状況（人数）〕

	介護度					のべ人数	実人員	稼働率
	1	2	3	4	5			
4	2	4	5	4	4	230	19	63.8%
5	3	4	4	5	4	240	20	64.5%
6	5	5	6	6	2	254	24	70.5%
7	5	5	5	6	2	187	23	50.2%
8	2	3	3	3	1	86	12	23.1%
9	5	5	4	4	2	200	20	55.5%
10	6	4	5	3	2	211	20	56.7%
11	7	4	5	3	2	195	21	54.1%
12	6	4	5	4	2	209	21	56.1%
1	6	3	4	4	3	176	20	47.3%
2	6	3	3	3	3	174	18	51.7%
3	5	3	3	4	3	205	18	55.1%
<b>計</b>	58	47	52	49	30	2,367	236	54.1%

※併設特養にて新型コロナウイルス感染症クラスター発生に伴い8月1日から8月14日迄自主休業

※デイサービス運営推進会議開催日 第1回(9月) 第2回(3月)

※デイだより発行 (4月・7月・10月・1月)



## 8. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成〔月別・介護度別利用状況〕

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
4	33	26	12	23	8	102
5	33	25	12	23	10	103
6	34	25	13	22	10	104
7	32	24	13	22	7	98
8	31	22	13	19	6	91
9	31	22	15	21	5	94
10	32	22	13	21	6	94
11	32	22	12	21	6	93
12	31	22	13	22	9	97
1	30	22	15	22	8	97
2	28	22	14	22	9	95
3	28	24	13	23	9	97
<b>計</b>	<b>375</b>	<b>278</b>	<b>158</b>	<b>261</b>	<b>93</b>	<b>1165</b>

介護予防プラン作成

	介護度		内訳		合計
	要支援1	要支援2	介護予防支援	介護予防ケアマネジメントA	
4	8	14	12	10	22
5	8	14	12	10	22
6	8	14	12	10	22
7	8	12	11	9	20
8	8	13	12	9	21
9	7	13	12	8	20
10	11	14	14	11	25
11	12	14	15	11	26
12	12	14	15	11	26
1	11	12	11	12	23
2	11	12	12	11	23
3	11	13	12	12	24
<b>計</b>	<b>115</b>	<b>159</b>	<b>150</b>	<b>124</b>	<b>274</b>

## 9. 在宅介護支援センター事業状況

〔相談業務件数集計〕

〔地域支援事業〕 〔地域ケア会議出席〕

	来園相談	訪問相談	電話相談	その他	合計	相談内容						合計	実態把握	地域ケア会議参加			
						総合	介護	在宅	機器	施設	その他						
4	28	126	73	0	227	4	125	52	19	17	13	1	227	4	0	4	0
5	20	114	46	0	180	5	114	27	11	10	16	2	180	5	0	5	1
6	39	95	98	0	232	6	72	96	20	18	26	0	232	6	1	6	0
7	80	169	215	0	464	7	190	175	39	34	24	2	464	7	2	7	1
8	20	82	63	0	165	8	112	31	2	3	15	2	165	8	0	8	1
9	9	73	47	0	129	9	68	35	7	7	10	2	129	9	0	9	1
10	20	101	70	0	191	10	114	50	8	8	11	0	191	10	0	10	0
11	31	90	40	0	161	11	89	49	8	7	8	0	161	11	0	11	2
12	14	127	80	0	221	12	130	40	19	13	19	0	221	12	0	12	0
1	26	132	155	0	313	1	192	53	23	22	19	4	313	1	0	1	1
2	22	141	146	0	309	2	175	79	18	22	10	5	309	2	0	2	1
3	26	103	63	0	192	3	95	27	28	19	23	0	192	3	1	3	2
合計	335	1353	1096	0	2784	合計	1476	714	202	180	194	18	2784	合計	4件	合計	10件

〔介護予防教室〕 開催なし

## 10. 職員研修等の状況

### 1 [外部研修]

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
4	津市の高齢者の生活を考える研究会	津中部中地域包括支援センター	津市北部市民センター	介護職員	1
6	認知症介護基礎研修	四日市福祉専門学校	報徳園(ウェブ研修)	〃	1
6~8	認知症介護実践者研修	明慎福祉会	報徳園(ウェブ研修)・一部三重県総合文化センターにて集合研修	〃	1
7	福祉職場の人材育成	三重県社会福祉協議会	〃	〃	1
	終末期・看取りケア講習	三重県介護労働安定センター	〃	〃	1
	社会福祉施設における避難対策	三重県・三重大学・みえ防災・減災センター	〃	相談員	1
	認知症の方へのかかわり方	中勢伊賀地域認知症疾患医療センター	〃	介護職員	1
	認知症の行動理解	津中部西地域包括センター	〃	〃	1
	カスタマーハラスメントの基礎理解を深める	三重県社会福祉協議会	〃	介護支援専門員、相談員	2
9	安全運転管理者講習	公安委員会	津市久居アルスプラザ	相談員	1
	キャリアパス中堅コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員	3
	〃	〃	〃	管理栄養士、調理員	2
	施設入所・退所時の事務手続き対応	全国老人福祉施設協会	報徳園(ウェブ研修)	事務員、相談員	2
9~11	認知症介護実践者研修	明慎福祉会	報徳園(ウェブ研修)・一部三重県総合文化センターにて集合研修	介護職員	1
9~12	介護支援専門員実務未経験者更新	三重県社会福祉協議会	〃	〃	2
	認知症介護基礎研修	四日市福祉専門学校	報徳園(ウェブ研修)	〃	1
10	マインドフルネス 感情のコントロール	三重県介護労働安定センター	〃	介護職員	1
	人権問題及び権利擁護に関する研修	三重県老人福祉施設協会	〃	〃	2
	介護事故防止・介護トラブル	三重県介護労働安定センター	〃	〃	1
	口腔ケアについて	三重県老人福祉施設協会	〃	全介護職員、看護職員	50
11	感染症を予防する食生活	三重県医療保健部	三重県総合文化センター	事務員、介護職員	2
	キャリアパス初任者コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員、調理員	5
	事業継続計画災害偏備蓄食について	三重県老人福祉施設協会	報徳園(ウェブ研修)	管理栄養士、調理員	2
	働きやすい職場づくりのために	三重県経営者協議会	〃	介護職員	2
	観察力と気づきの大切さ	三重県社会福祉協議会	〃	〃	2
11~1	認知症介護実践者研修	明慎福祉会	報徳園(ウェブ研修)・一部三重県総合文化センターにて集合研修	介護職員	1
11~2	認知症介護実践リーダー研修	明慎福祉会	〃	介護職員	1

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
12	看取りについて～意見交換	三重県看護協会	報徳園(ウェブ研修)	看護職員	1
	ミュージックセラピー	高田短大	高田短大	介護職員	1
	新型コロナウイルス感染症対策	三重県医療保健部	報徳園(ウェブ研修)	看護職員	1
	事業継続計画策定	三重県社会福祉協議会	〃	介護職員	1
	ストレスマネジメント	〃	〃	〃	1
	まったく新しい誤嚥事故防止対策	三重県介護労働安定センター	〃	〃	30
	リーダーシップの極意	三重県老人福祉施設協会	〃	介護職員	5
R5.1	キャリアパス管理職員コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	調理員	1
	福祉職として知っておきたいストレス対処法	ソウエルクラブ	報徳園(ウェブ研修)	介護職員	2
	ああよかったと想える看取り介護	三重県老人福祉施設協会	〃	介護職員	1
	身体拘束と介護事故リスク	三重県介護労働安定センター	〃	〃	30
2	防災対策と地域との連携	三重県老人福祉施設協会	〃	事務員、介護支援専門員	2
	認知症対応型サービス事業管理者研修	三重県医療保健部	三重県総合文化センター	介護職員	1
	認知症のケアにおけるそれぞれの思いを語ろう	中勢伊賀地域認知症疾患医療センター	報徳園(ウェブ研修)	〃	1
	介護の生理学	三重県老人福祉施設協会	〃	〃	1
	口腔ケア	雪印ビーンスターク	〃	〃	20
	介護福祉士実習指導者研修	介護福祉士会	〃	〃	1
	地域権利擁護支援研修	社会福祉士会	〃	〃	1
3	新型コロナウイルス感染症対策	三重県医療保健部	〃	看護職員	1
	介護事故防止・介護トラブルにならないための知識	三重県介護労働安定センター	〃	介護職員	35
	認知症の理解と対応	〃	〃	〃	35
	虐待防止への取り組み	〃	〃	〃	35

## 2 [園内研修]

日程	講師	研修名	参加者職種	参加人数
4月19日	園長	新任職員研修「施設理念」	介護職員 管理栄養士 看護職員	各2～7名
4月21日	業務部長	新任職員研修「就業規則等々」		
4月25日	医務室看護職員	新任職員研修「感染症」		
4月28日	相談員	新任職員研修「職員マナー」		
5月12日	主任相談員	新任職員研修「事故防止・身体拘束」		
5月12日	介護課長	新任職員研修「ケアプラン」		
5月18日	介護主任	新任職員研修「看取り介護」		
5月18日	介護主任	新任職員研修「介護技術」		
5月22日	デイサービス主任	新任職員研修「認知症介護」		
5月22日	在宅介護支援センター長	新任職員研修「介護保険制度」		
6月17日	長谷川恭子 氏 (高田短期大学 キャリア育成学科助教)	高齢者の音楽療法	特養・デイサービス介護職員、 特養・デイサービス・ショート利用者	各50名ほど
10月18日				
12月20日				
2月21日				
9月8日	服部優子 氏 (高田短期大学 非常勤講師)	介護技術 やさしいからだのつかいかた…実技	特養・デイサービス 介護職員・相談員	各15名ほど
11月9日				
1月18日				
3月8日				
10月1日	千草篤麿 園長	介護施設従事者等による高齢者虐待 身体的虐待、介護・世話の放棄・放任、心理的虐待 等	全職種	43名
12月4日	当園看護職員	予防着の着脱、嘔吐物の処理方法 等の実演 ※不参加者には各丁目よりの参加者が伝達指導する。	特養・デイサービス 介護職員・相談員	15名
1月10日	舟橋弘幸 氏 高田真善会評議員 三重県県議会議員	三重県の医療・福祉政策について 新型コロナウイルス感染症対策	全職種	48名

### 3 [研修報告]

日程	報告者	研修名	参加者職種	参加人数
7月1日	相談員主任	社会福祉施設における実効性のある避難対策	災害対策委員	12
7月1日	〃	認知症の行動理解～脳の働きと症状～本人支援のための視点	デイサービス担当職員	5
7月1日	介護支援専門員・相談員	カスタマーハラスメントの基礎理解	在宅・相談員	4
7月8日	介護副主任	福祉職場の人材育成～よりよい職場づくりを目指して	介護課各主任	9
12月4日	介護リーダー	観察力と気づきの大切さ	三丁目職員	4
12月4日	介護副主任	介護施設における安全対策	〃	〃
12月13日	給食課長	介護事業所における事業継続計画備蓄食準備の流れ	災害対策委員	12
1月10日	介護職員	身体拘束と介護事故リスク	四丁目職員	5
1月10日	〃	介護事故防止・介護トラブルにならないための知識～完全管理対策	全職種	38
1月10日	〃	まったく新しい誤嚥事故防止対策	〃	〃
1月10日	〃	ストレスマネジメント～職員と自分を守るためのライン・セルフケア	〃	〃
1月10日	〃	人権問題及び権利擁護に関する研修	〃	〃
1月11日	介護主任	リーダーシップの極意	介護課各主任	9
2月9日	〃	ああよかったと想える看取り介護	一丁目職員	3
2月9日	介護リーダー	事故発生の防止及び発生時の対応	〃	〃
3月2日	介護主任	介護の生理学	四丁目職員	5

### 4 [事例研究発表]

発行日	執筆者	テーマ	雑誌名	ページ
R5年3月	千草篤磨・出馬宏海 中村 匠・前田 彩	認知症高齢者に対する介護実践(1)－関わり続けることの意義－	高田短期大学 介護・福祉研究 第9号	9-21頁

# 11. 給食状況

## (1) 一日あたりの栄養価

①

日本人の食事摂取基準2020年版での目標量

75歳以上(男性女性共通)

たんぱく質	15～20%
脂質	20～30%
炭水化物	50～65%

日本人の食事摂取基準2020年版では%の幅が広く、区分も75歳以上と差が大きい(例:75歳と100歳が同じ目標量)。各栄養素の範囲についてはおおむねの値を示したものであり、弾力的に運用すること。との記載もあり、自施設の入所者に合った基準を設ける必要がある。

②

報徳園入所者の推定エネルギー必要量(男性女性混合平均)

エネルギー	1300kcal	(最大は1792kcal、最小は791kcal)
-------	----------	--------------------------

エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17%
脂質	25%
炭水化物	59%

報徳園入所者の推定エネルギー必要量を計算し平均を出した結果、1300kcalを基準とすることとした。1300kcalをエネルギー産生栄養素の理想の構成比に分けたのが左の表であり、それを基準に献立作成を行った。

③

令和3年度一人あたり一日平均栄養価

エネルギー	1291kcal
-------	----------

令和3年度エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17.6%
脂質	26.1%
炭水化物	56.3%

令和4年度一人あたり一日平均栄養価

エネルギー	1298kcal
-------	----------

令和4年度エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17.4%
脂質	26.2%
炭水化物	56.4%

令和4年度は基準となる1300kcalに近い数字で献立作成ができた。しかし実際の喫食率を考えると、引き続きエネルギー強化に向けて検討していく必要がある。

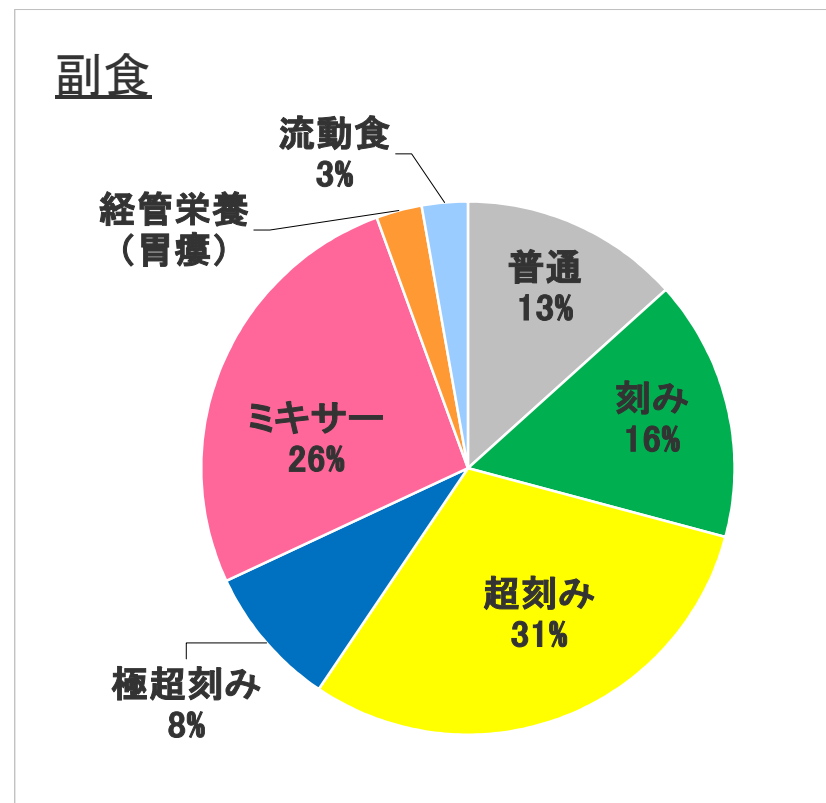
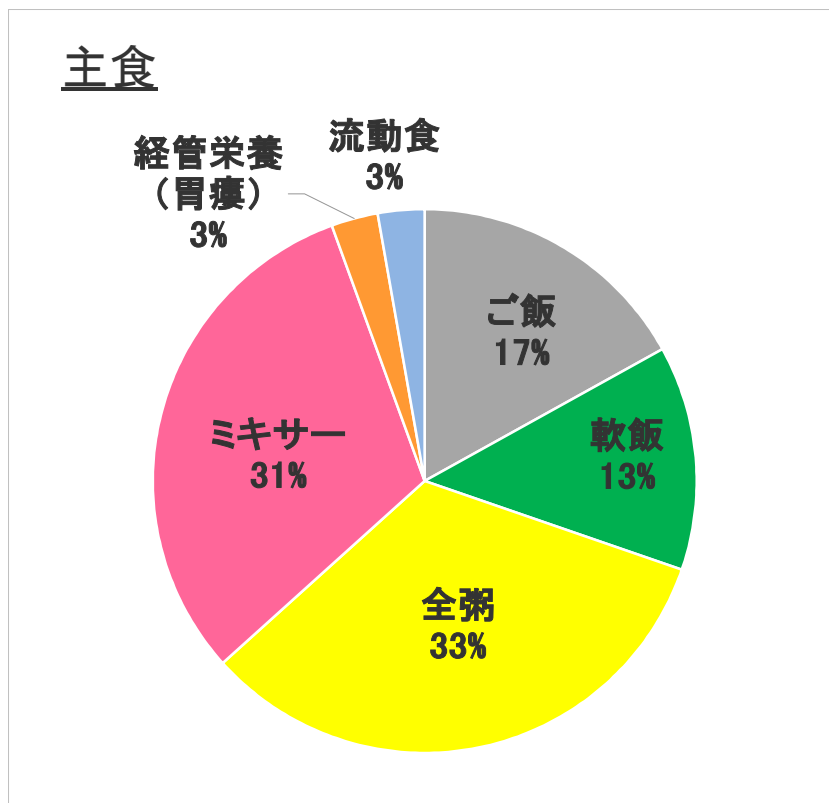
(2) 食事形態

令和5年3月31日時点

主 食	ご飯	18	副 食	普通	14
	軟飯	14		刻み	17
	全粥	35		超刻み	32
	ミキサー	33		極超刻み	9
	経管栄養(胃瘻)	3		ミキサー	28
	流動食	3		経管栄養(胃瘻)	3
	計	106		流動食	3
		計		106	

お茶ゼリー	55
-------	----

中止	0
入院	4

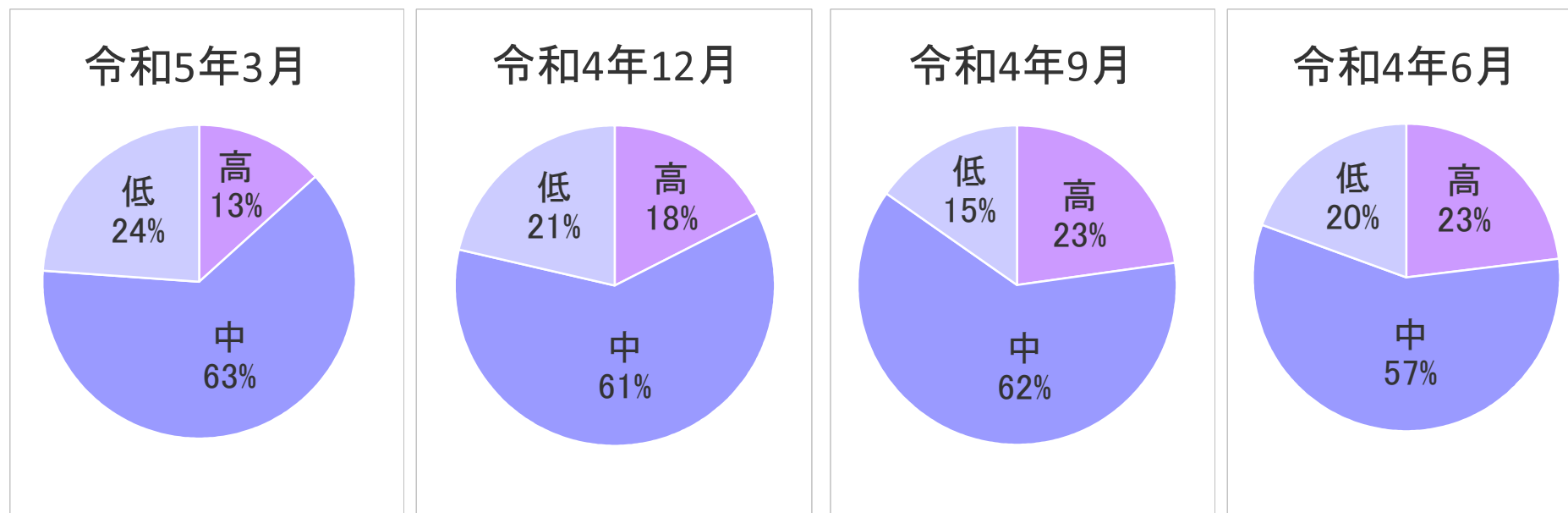




### (3) 栄養マネジメント

リスク分類	低リスク	中リスク	高リスク
BMI	18.5～29.9	18.5未満	
体重減少率	変化なし (減少3%未満)	1か月に3～5%未満 3か月に3～7.5%未満 6か月に3～10%未満	1か月に5%以上 3か月に7.5%以上 6か月に10%以上
血清アルブミン値	3.6g/dl以上	3.0～3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量	76～100%	75%以下	
栄養補給法		経腸栄養法 静脈栄養法	
褥瘡			褥瘡

＜低栄養状態のリスクの判断＞  
 全ての項目が低リスクに該当する場合には、「低リスク」と判断する。  
 高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。  
 それ以外の場合は「中リスク」と判断する。  
 BMI、食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により、低栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、対象者個々の程度や状態等に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。



ショート・デイを除く報徳園入所者の令和4年度の栄養ケアマネジメントの結果を円グラフに示した。

リスク分類は上記の表に基づいて判定しており、最も多いのは中リスク者だった。

高リスク者については、褥瘡やアルブミン値が改善しないため継続して高リスク判定になっている利用者も多い。

※入院中や体重未測定者は除外する。

## 12. 法人運営状況

令和4年5月26日(木)

監事会 出席人数 監事2名、常務理事1名  
内 容 (1) 令和3年度事業状況  
(2) 令和3年度決算

令和4年6月3日(金)

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名  
(第1回) 議 案 (1) 令和3年度事業報告並びに計算書類等の承認について  
(2) 令和4年度定時評議員会の招集について

令和4年6月24日(金)

評議員会 出席人数 評議員7名中7名、監事2名中2名、常務理事1名  
(定時) 議 案 (1) 令和3年度事業報告について  
(2) 令和3年度計算書類等の承認について

令和4年11月29日(火)

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名  
(第2回) 議 案 (1) 令和4年度補正予算案について  
(2) 諸規程の変更について(育児休業規則、経理規程)

令和5年3月16日(木)

理事会 出席人数 理事6名中4名、監事2名中2名  
(第3回) 議 案 (1) 令和4年度補正予算案について  
(2) 令和5年度事業計画案について  
(3) 諸規定の変更案について(給与規程ほか)  
(4) 職員の任免について  
(5) 令和5年度予算案について

[令和5年4月1日現在]

**法人役員構成**

	人数	備考
理事	6名	内 理事長1名、常務理事1名
監事	2名	
評議員	7名	

**職員構成**

事業所・職種	人数	備考
特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所		
園長	1名	
事務員	4名	
相談員	5名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	54名	内、介護福祉士取得者47名 内、喀痰吸引等登録者29名
看護職員	9名	内、機能訓練指導員兼務7名
管理栄養士	3名	
調理員	9名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	4名	介助員、送迎運転手
居宅介護支援事業所		
介護支援専門員	3名	
合計	94名	

\* 兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

**令和4年度職員採用・退職状況** ( )は定年に関する採用退職数

採用・退職	正規職員	非正規職員	合計
採用職員	10	7(2)	17
退職職員	7(4)	6(3)	13

\* 正規職員退職者平均勤続年数 11年10か月

**令和4年度有休休暇取得状況**

平均取得日数	13.0日
取得率	55.0%

**令和4年度育児休業取得状況**

4年度	全体	女性	男性
該当者数	4	2	2
取得者数	3	2	1

**令和4年度平均年間残業時間**

全体	3.6時間
介護職員	2.3時間

**雇用形態・男女別職員分布**

雇用形態	男	女	合計
正規職員	25	48	73
(内、介護・看護職員)	(18)	(33)	(51)
非正規・嘱託職員	6	15	21
(内、介護・看護職員)	(1)	(11)	(12)
合計	31	63	94

**勤続年数別職員分布**

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合計
3年未満	18	2	20
3年以上5年未満	3	1	4
5年以上10年未満	17	4	21
10年以上15年未満	6	3	9
15年以上20年未満	10	4	14
20年以上25年未満	10	4	14
25年以上30年未満	1	1	2
30年以上	8	2	10
合計	73	21	94

\* 正規職員平均勤続年数 12年5か月

**年齢別職員分布**

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合計
20歳代	16	1	17
30歳代	10	1	11
40歳代	17	4	21
50歳代	28	1	29
60歳代以上	2	14	16
(内、65歳以上)	(1)	(7)	(8)
合計	73	21	94

\* 正規職員平均年齢 43歳10か月

※職員構成及び分布には、育児休業及び療養休暇中の職員を含む

# 令和4年度 決算状況

**法人単位資金収支計算書**  
(自)令和 4年 4月 1日 (至)令和 5年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
<b>事業活動による収支</b>				
<b>収 入</b>				
介護保険事業収入	613,400,000	614,645,068	△ 1,245,068	
借入金利息補助金収入	0	0	0	
経常経費寄附金収入	1,650,000	2,060,501	△ 410,501	
受取利息配当金収入	20,000	3,234	16,766	
その他の収入	8,620,000	9,119,278	△ 499,278	
流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	
事業活動収入計(1)	623,690,000	625,828,081	△ 2,138,081	
<b>支 出</b>				
人件費支出	487,110,000	486,321,272	788,728	
事業費支出	120,580,000	118,667,439	1,912,561	
事務費支出	36,250,000	33,443,630	2,806,370	
利用者負担軽減額	30,000	0	30,000	
支払利息支出	0	0	0	
その他の支出	4,820,000	4,834,400	△ 14,400	
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
事業活動支出計(2)	648,790,000	643,266,741	5,523,259	
事業活動資金収支差額(3=1-2)	△ 25,100,000	△ 17,438,660	△ 7,661,340	
<b>施設整備等による収支</b>				
<b>収 入</b>				
施設整備等補助金収入	0	0	0	
施設整備等寄附金収入	0	0	0	
設備資金借入金収入	0	0	0	
固定資産売却収入	0	0	0	
その他の施設整備等による収入	0	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
<b>支 出</b>				
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
固定資産取得支出	7,550,000	7,535,110	14,890	
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
その他の施設整備等による支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	7,550,000	7,535,110	14,890	
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△ 7,550,000	△ 7,535,110	△ 14,890	
<b>その他の活動による収支</b>				
<b>収 入</b>				
長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
長期運営資金借入金収入	0	0	0	
長期貸付金回収収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
積立資産取崩収入	2,920,000	2,938,103	△ 18,103	
その他の活動による収入	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	2,920,000	2,938,103	△ 18,103	
<b>支 出</b>				
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
長期貸付金支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
積立資産支出	4,370,000	4,354,164	15,836	
その他の活動による支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	4,370,000	4,354,164	15,836	
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	△ 1,450,000	△ 1,416,061	△ 33,939	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	△ 34,100,000	△ 26,389,831	△ 7,710,169	
前期末支払資金残高(12)	280,859,431	280,859,431	0	
当期末支払資金残高(11+12)	246,759,431	254,469,600	△ 7,710,169	

**法人単位事業活動計算書**  
(自)令和 4年 4月 1日 (至)令和 5年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
収 益			
介護保険事業収益	614,645,068	604,707,462	9,937,606
経常経費寄附金収益	2,060,501	3,462,436 △	1,401,935
その他の収益	0	0	0
サービス活動収益計(1)	616,705,569	608,169,898	8,535,671
費 用			
人件費	488,370,697	466,369,124	22,001,573
事業費	116,500,991	104,209,986	12,291,005
事務費	33,443,630	35,526,023 △	2,082,393
利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費	28,508,853	27,957,818	551,035
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 6,455,251	△ 6,455,251	0
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0
その他の費用	0	0	0
サービス活動費用計(2)	660,368,920	627,607,700	32,761,220
サービス活動増減差額(3=1-2)	△ 43,663,351	△ 19,437,802	△ 24,225,549
サービス活動外増減の部			
収 益			
借入金利息補助金収益	0	0	0
受取利息配当金収益	3,234	3,843 △	609
その他のサービス活動外収益	9,119,278	7,806,710	1,312,568
サービス活動外収益計(4)	9,122,512	7,810,553	1,311,959
費 用			
支払利息	0	0	0
その他のサービス活動外費用	4,834,400	5,192,600 △	358,200
サービス活動外費用計(5)	4,834,400	5,192,600 △	358,200
サービス活動外増減差額(6=4-5)	4,288,112	2,617,953	1,670,159
経常増減差額(7=3+6)	△ 39,375,239	△ 16,819,849	△ 22,555,390
特別増減の部			
収 益			
施設整備等補助金収益	0	0	0
施設整備等寄附金収益	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
固定資産受贈額	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
その他の特別収益	0	0	0
特別収益計(8)	0	0	0
費 用			
基本金組入額	0	0	0
固定資産売却損・処分損	6	3	3
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
災害損失	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0
特別費用計(9)	6	3	3
特別増減差額(10=8-9)	△ 6	△ 3	△ 3
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 39,375,245	△ 16,819,852	△ 22,555,393
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	43,328,407	60,148,259 △	16,819,852
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	3,953,162	43,328,407 △	39,375,245
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	3,953,162	43,328,407 △	39,375,245

法人単位貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

	資 産 の 部			負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	275,851,022	300,953,145	△ 25,102,123	流動負債	43,842,718	42,463,258	1,379,460
現金預金	174,438,660	212,262,024	△ 37,823,364	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	18,649,206	17,970,925	678,281
事業未収金	100,770,750	88,691,121	12,079,629	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	支払手形	0	0	0
未収補助金	0	0	0	役員等短期借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0	1年以内返済予定リース債務	0	0	0
医薬品	0	0	0	1年以内返済予定役員等長期借入金	0	0	0
給食用材料	0	0	0	1年以内支払予定長期未払金	0	0	0
立替金	0	0	0	未払費用	0	0	0
前払金	100,000	0	100,000	預り金	0	0	0
前払費用	541,612	0	541,612	職員預り金	2,190,604	2,122,789	67,815
1年以内回収予定長期貸付金	0	0	0	前受金	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	前受収益	0	0	0
仮払金	0	0	0	仮受金	0	0	0
繰延税金資産	0	0	0	賞与引当金	23,002,908	22,369,544	633,364
その他の流動資産	0	0	0	繰延税金負債	0	0	0
徴収不能引当金	0	0	0	未払法人税等	0	0	0
				その他の流動負債	0	0	0
固定資産	560,598,137	578,723,426	△ 18,125,289	固定負債	53,605,040	52,381,416	1,223,624
基本財産	386,351,700	405,543,454	△ 19,191,754	設備資金借入金	0	0	0
土地	196,588,016	196,588,016	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	189,763,684	208,955,438	△ 19,191,754	リース債務	0	0	0
定期預金	0	0	0	役員等長期借入金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	退職給付引当金	53,605,040	52,381,416	1,223,624
基本財産積立資産	0	0	0	長期未払金	0	0	0
基本財産〇〇積立資産	0	0	0	長期預り金	0	0	0
その他の固定資産	174,246,437	173,179,972	1,066,465	繰延税金負債	0	0	0
土地	74,745,000	74,745,000	0	その他の固定負債	0	0	0
建物	8,698,873	11,136,043	△ 2,437,170	負債の部合計	97,447,758	94,844,674	2,603,084
構築物	6,483,878	6,943,693	△ 459,815	純 資 産 の 部			
機械及び装置	0	0	0	基本金	680,558,876	680,558,876	0
車輛運搬具	2,310,652	3,332,585	△ 1,021,933	国庫補助金等特別積立金	54,489,363	60,944,614	△ 6,455,251
器具及び備品	26,778,158	24,641,235	2,136,923	その他の積立金	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	移行時特別積立金	0	0	0
有形リース資産	0	0	0	施設整備等積立金	0	0	0
権利	0	0	0				
ソフトウェア	0	0	0				
無形リース資産	0	0	0				
投資有価証券	0	0	0	修繕積立金	0	0	0
長期貸付金	0	0	0	備品等購入積立金	0	0	0
退職給付引当資産	53,605,040	52,381,416	1,223,624	設備等整備積立金	0	0	0
長期預り金積立資産	0	0	0				
移行時特別積立資産	0	0	0	次期繰越活動増減差額	3,953,162	43,328,407	△ 39,375,245
移行時減価償却特別積立資産	0	0	0	(うち当期活動増減差額)	△ 39,375,245	△ 16,819,852	△ 22,555,393
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	1,624,836	0	1,624,836				
繰延税金資産	0	0	0				
その他の固定資産	0	0	0				
				純資産の部合計	739,001,401	784,831,897	△ 45,830,496
資産の部合計	836,449,159	879,676,571	△ 43,227,412	負債及び純資産の部合計	836,449,159	879,676,571	△ 43,227,412

## 計算書類に対する注記（法人全体用）

令和 5年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

### 2. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物並びに器具及び備品一定額法
- (2) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金－当法人で採用している三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に基づき、当期末においての三重県社会福祉事業職員共済会への法人負担の掛金累計額を計上している。
  - ・賞与引当金－法人と職員の雇用契約関係に基づき、翌期に支給する職員賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込み額を引当金として計上する。

### 3. 重要な会計方針の変更

該当する事項はない。

### 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する退職制度(平成18年3月31日以前の採用職員)又は独立行政法人勤労者退職金共済機構・中小企業共済事業本部の実施する退職制度(平成18年4月1日以降の採用職員)及び三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度に基づく退職給付金による。

### 5. 法人が作成する計算書類区分、サービス区分

—

- (1) 法人全体の財務諸表（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）
- (2) 事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）  
当法人では、社会福祉事業のみのため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）  
当法人では、拠点区分が1つのため作成していない。
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）  
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）  
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容  
特別養護老人ホーム報徳園拠点区分(社会福祉事業)  
「特別養護老人ホーム報徳園(介護老人福祉施設)」  
「特別養護老人ホーム報徳園(短期入所生活介護)」  
「デイサービスセンター報徳園(認知症対応型通所介護)」  
「在宅介護支援センター報徳園(居宅介護支援)」  
「在宅介護支援センター報徳園(在宅介護支援)」  
「本部」

### 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	196,588,016	0	0	196,588,016
建物	208,955,438	0	19,191,754	189,763,684
合 計	405,543,454	0	19,191,754	386,351,700

### 7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する事項はない。



## 8. 担保に供している資産

該当する事項はない。

## 9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,371,491,760	1,181,728,076	189,763,684
建物	106,111,721	97,412,848	8,698,873
構築物	14,688,023	8,204,145	6,483,878
車輛運搬具	7,322,069	5,011,417	2,310,652
器具及び備品	170,304,692	143,526,534	26,778,158
合計	1,669,918,265	1,435,883,020	234,035,245

## 10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	100,770,750	0	100,770,750
合計	100,770,750	0	100,770,750

## 11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はない。

## 12. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はない。

## 13. 重要な偶発債務

該当する事項はない。

## 14. 重要な後発事象

該当する事項はない。

## 15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当する事項はない。

## 16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

### (1) 1年基準と支払資金との関係について

2年を超える長期火災保険料の支払いについては「長期前払費用」にて計上しております。翌期の保険料については流動資産の「前払費用」に計上してあります。資金収支計算書の支払資金と貸借対照表との整合性が確認できません。

1年基準により固定資産の長期前払費用から振り替えられた流動資産の前払費用についての金額541,612円について差異があります。

# 監査報告書

令和5年5月24日

社会福祉法人高田真善会  
理事長 常磐井 猷磨 殿

監事

稲垣 武年

監事

水合 達也

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

# 社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

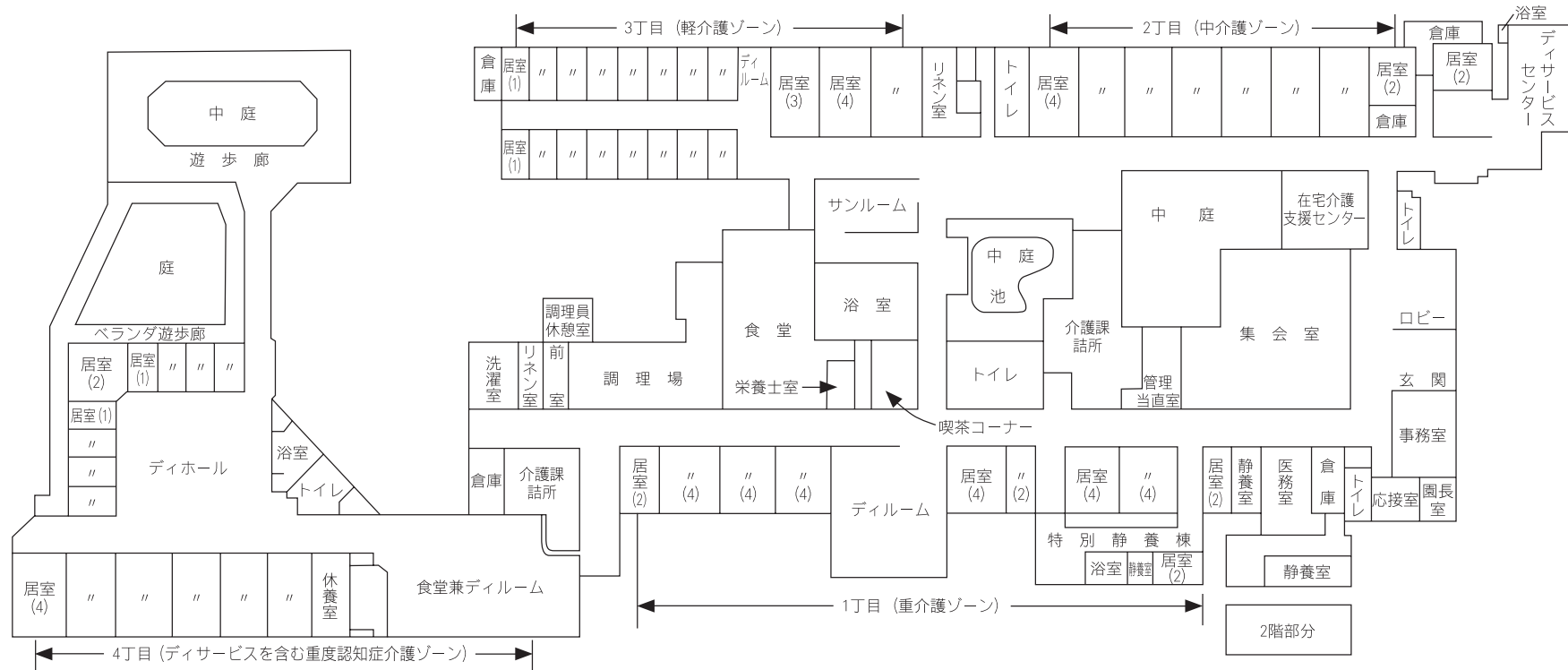
令和5年4月1日現在

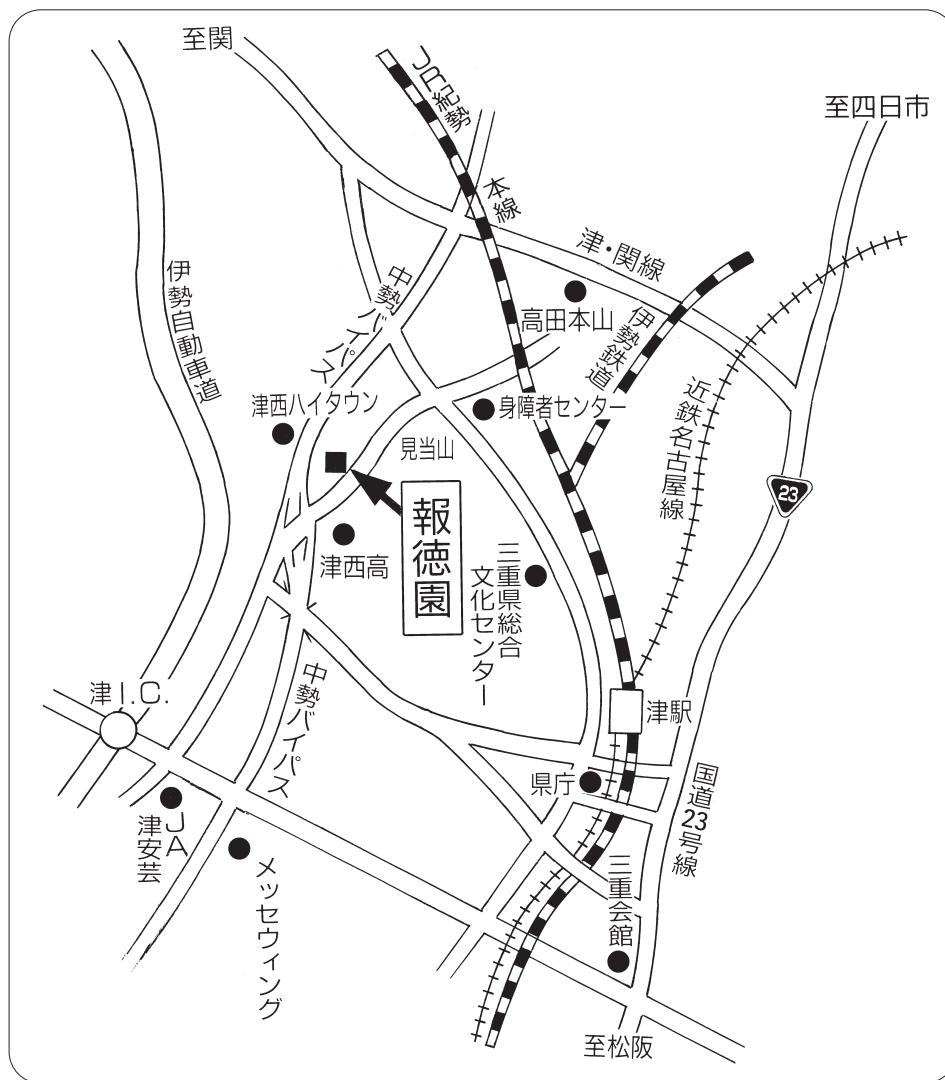
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	令和2年4月1日 (平成12年4月1日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成11年8月31日)	—
介護保険事業所番号	2470500485	2470500634	2470500634	2470500253	—
利用定員	110人	15人	12人	—	—
サービス提供日 及び提供時間	年中無休	年中無休	年中無休 9:00~16:30	年中無休 8:00~17:30	年中無休

# 施設概要

令和5年4月1日現在

敷地面積 17,789.44m<sup>2</sup>  
 本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74m<sup>2</sup> 2階 63.75m<sup>2</sup>  
 入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム  
在宅介護支援センター  
デイサービスセンター

報徳園

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <https://www.houtokuen.jp/>